nano tech

International Nanotechnology Exhibition & Conference

2025
開催報告書

Jtb Communication Design

作成:2025年5月13日v2

開催概要/出展者・来場者数

※()内は前回数字

名 称	nano tech 2025 第24回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議
日 時	2025年1月29日(水)～1月31日(金)10:00～17:00
会 場	東京ビッグサイト東4・5ホール&会議棟
テーマ	イノベーションで未来のビジネスを拓く Bridge to Future Business: Innovating Nanotechnology

同時開催展

MEMS SENSING & NETWORK SYSTEM 2025
SURTECH 2025
tct
CONVERTECH
新機能性材料展
GREEN MATERIAL
3DECO tech
WELL-BEING TECHNOLOGY
ENEX 2025
DER Microgrid Japan 2025
Renewable Energy 2025
Offshore Tech Japan 2025
InterAqua 2025

来場者数(同時開催展合計)

52,470名
(52,351)

※オンライン参加含む総来場登録数

うち東京ビッグサイト来場者

開催日	天候	来場者数
1/29(水)	☀	12,396名
1/30(木)	☀	14,241名
1/31(金)	☀	15,452名
3日間合計		42,089名 (42,034)

出展者数(nano tech 単独)

出展者数

394団体
(453)
国内:329 / 海外:65

小間数

478小間
(448)
国内:434 / 海外:44
4,212.9㎡

参加国

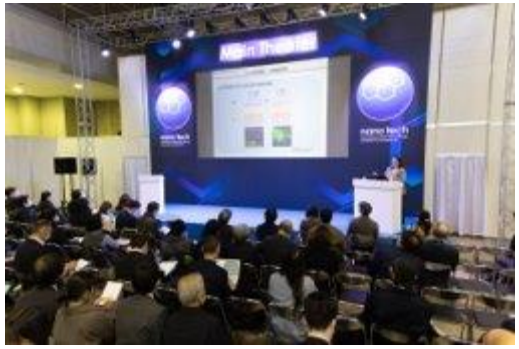
16カ国
(15)

アメリカ、イギリス、オーストリア、カナダ、シンガポール、スイス、タイ、ドイツ、トルコ、フランス、ベルギー、マレーシア、韓国、台湾、中国、日本

特別シンポジウム

※各講演の詳細はオフィシャルウェブサイトへ

主催者企画として25講演を実施



1月29日（水）

09:30-11:30　ナノテクノロジーが最先端半導体を先導する

半導体製造用EUV/DUV光源開発の現状
溝口 計 氏
九州大学
プラズマ・ナノ界面工学研究センター
客員教授

EUVレジスト材料の最近の進捗と今後の展望
藤森 亨 氏
富士フイルム
エレクトロニクスマテリアルズ
開発センター シニアエキスパート

EUV用フォトマスクの最近の進歩と将来展望
小嶋 洋介 氏
テクセンドフォトマスク
研究開発部 統括部長

最先端テクノロジーを支える検査・計測技術
神山 弦一郎 氏
レーザーテック
第1ソリューションセールス部
マネージャー

11:45-13:45　ナノテクノロジーが化粧品の新たな可能性を拡げる

エマルション界面の最新分析技術
酒井 健一 氏
東京理科大学創域理工学部
先端化学科 教授

心地よさとしわ改善効果を両立させる新たなαゲル乳化技術
日吉 淳也 氏
資生堂
みらい開発研究所 担当

肌や髪の悩みに"自己組織化"でアプローチ
志賀 紀仁 氏
日産化学 化学品事業部
ファインケミカル営業部 課長

浸透持続型ナノカプセルを活用した機能性化粧品の開発
笹井 愛子 氏
ホソカワミクロン
マテリアル事業本部
製薬・美容科学研究センター　センター長

15:00-16:40　ナノテクで加速する量子技術イノベーション

日本の量子産業の創出・発展に向けた推進方策について
佐藤 彰洋 氏
内閣府
科学技術・イノベーション推進事務局
政策企画調査官（量子・マテリアル担当）

量子技術の産業化に向けたグローバルエコシステムの構築
堀部 雅弘 氏
産業技術総合研究所
量子・AI融合技術ビジネス開発
グローバル研究センター（G-QuAT）
副センター長

誤り耐性量子コンピュータをめざして
北川 勝浩 氏
大阪大学
量子情報・量子生命研究センター
センター長

ダイヤモンドを用いた量子センシング・イメージング
水落 憲和 氏
京都大学化学研究所
教授

1月30日（木）

09:30-12:00　認知症:早期発見・診断の新展開 ～健康長寿社会実現への貢献～

アルツハイマー病の疾患修飾療法
岩坪 威 氏
東京大学大学院医学系研究科
神経病理学教授、
国立精神・神経医療研究センター
神経研究所所長

認知症診断の新たな展望:アミロイド病理における精密な血液検査の役割
星子 麻記 氏
APAC Strategy & Scientific
Collaboration Lead
C_2N Diagnostics

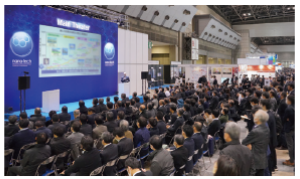
細胞外小胞バイオマーカーによる次世代アルツハイマー病早期検出法の開発
湯山 耕平 氏
北海道大学
産学・地域協働推進機構
特任准教授

認知症の原因となる異常タンパク質の構造と新規治療法について
長谷川 成人 氏
東京都医学総合研究所
脳・神経科学研究分野長

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波治療の開発
下川 宏明 氏
国際医療福祉大学 副大学院長

16:00-16:30　Deep Tech特別講演

ディープテックスタートアップと死の谷
木場 祥介 氏
ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター
代表取締役パートナー



1月31日（金）

09:30-11:30　持続可能な成長戦略:樹脂リサイクルの戦略的活用

EUサーキュラーエコノミー政策が推進するプラスチックリサイクルの新フェーズ
喜多川 和典 氏
日本生産性本部
エコ・マネジメントセンター長

ガラス繊維強化PPS樹脂のリサイクル技術と資源循環への取り組み
堀内 俊輔 氏
東レ
化成品研究所 研究主幹

難燃再生ポリカーボネート（SORPLAS）の特徴と今後の展開
栗山 晃人 氏
ソニーセミコンダクターソリューションズ
システムソリューション事業部
SORPLAS事業室 ケミカルエンジニア

樹脂添加剤技術を用いたマテリアルリサイクルへの取り組み
石川 慎一 氏
ADEKA 樹脂添加剤開発研究所
所長

15:00-16:30　PFAS規制、影響を受ける用途、及び代替技術の動向

PFAS規制の概要とその影響を受ける用途分野、及びフッ素フリー型表面処理材の設計について
福井 俊巳 氏
KRI 執行役員（スマートマテリアル研究センター/先進技術調査部担当）

PFASの物性理解に欠かせない炭化フッ素鎖の考え方
長谷川 健 氏
京都大学化学研究所
教授

先端有機フッ素化合物の穏和な条件での分解・再資源化
堀 久男 氏
神奈川大学 理学部
教授

詳細はこちら▶

nano tech 大賞 2025

nano tech 大賞とは

最優秀出展者として「nano tech大賞」および優秀出展者として各「部門賞」を下記の評価基準でnano tech 実行委員が審査を行い決定します。

評価基準

1. 先進性・独創性

- 技術開発の着眼点、アイデア、新規性・独創性の有無
- 基礎基盤技術、主要構成部分の技術、周辺技術、または実用化技術の確認
- 将来期待できる潜在的な効果または事業化有望性の有無

2. 商品性・市場性・経済性

- 商品化企画についてニーズへの適合性
- ビジネスモデルの新規性または優位性
- 販売実績（実績データ等）、実績がないものは販売計画（予定時期、数量、価格等）

3. その他

- 環境保全性、安全性に関し工夫した点、または配慮されている点

受賞各社と受賞理由

1. nano tech大賞 先進性/実用性/事業性などが総合的に優れており、社会/産業的な貢献も期待できる製品・技術

TOPPANグループ（小間番号: 4B-10）

半導体の最先端2nm EUV光反射型フォトマスクや3D細胞培養技術を開発するなど、長年蓄積した印刷テクノロジーで産業社会基盤の技術革新に貢献している点を賞す。

nano tech 大賞 2025

受賞各社と受賞理由

2. マテリアル賞　上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れているナノ材料技術・製品

扶桑化学工業（小間番号: 4K-23）

純度99.9999%の超高純度コロイダルシリカをベース材料として、比誘電率2.0の中空シリカを高周波用基板向けの低誘電材フィラー用途等に展開している点を賞す。

3. アナリティクス賞　上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れている計測・評価・分析技術・製品

ボールウェーブ（小間番号: 4L-03-04）

直径3.3mmの超小型ボールSAWセンサーを開発し、極微量水分計や手のひらに載る小型軽量のガスクロマトグラフィ装置として実用化した点を賞す。

日本電子（小間番号: 4F-22）

使いやすさを追及した卓上型SEMや、自動観察・分析機能、自動校正機能を搭載したSEMなど、産学連携プロジェクト等を通じてユーザーフレンドリーな計測装置を開発している点を賞す。

4. ナノプロセス賞　上記大賞に準じる製品・技術のうち、特に優れているナノ加工技術・製品

Sotas（小間番号: 4F-03）

化学業界に特化したデータサービスの提供、「生産実績の分析」「化学法規対応」などを取り込み、化学系企業の生産性の向上・経営の効率化に貢献している点を賞す。

5. 産学連携賞　産・学の連携によって高度な技術開発が行われ、その事業化が有望視されるもの

NIMS&文科省マテリアル戦略関連事業（小間番号: 4W-10）

共同出展者 ： NIMS / マテリアル先端リサーチインフラ（ARIM）/ データ創出・活用型マテリアル 研究開発プロジェクト（DxMT）/ NIMSデータ中核拠点（MDPF）/ NIMSマテリアライズ / 東北大学マテリアライズ

文部科学省のもと、材料科学を革新するプロジェクトをオールジャパンで進行させNIMSをハブとして産学連携を強化し、材料科学の新たな可能性を開拓している点を賞す。

6. 特別賞　海外出展者を対象とした特別賞

Deep Tech Canada（小間番号: 5U-02）

シリコン量子ドットはじめ様々な分野で基礎から応用研究、スタートアップ創出、国際研究を推進しているカナダの量子技術関連17組織の革新性を賞す。

7. GX賞　グリーントランスフォーメーションに貢献する技術

東レ（小間番号: 4F-13）

ナノテクとグリーンの融合により多様な環境対応材料を展開し、とりわけ最先端半導体向けPFASフリーのモールド離型フィルムを実用化し、半導体製造の稼働率向上に貢献した点を賞す。

主催者企画特別展示

第6回ナノカーボンオープンソリューションフェア
共催：ナノテクノロジービジネス推進協議会（NBCI）

ナノカーボンのあらゆる用途開発のためのオープンソリューションをコンセプトに、製造及び使用等に関する展示を集約することで、用途拡大に向けた効率的なビジネスマッチングの場とし、再び脚光を浴びつつあるナノカーボンの実用化が更に加速されることを目指し、16社が出展いたしました。

第6回ナノカーボンオープンソリューションフェア 特別講演　出展者セミナー

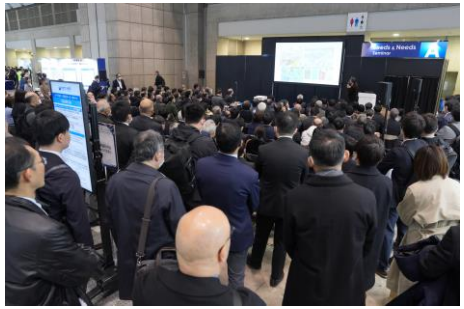
2025年1月30日(木) 10:30-12:15 会場:シーズ&ニーズセミナーA(東4ホール)

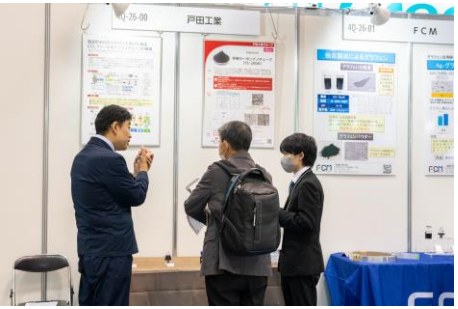
CNTを使った熱電素子の社会実装に向けた取り組み
日本ゼオン株式会社　CNT研究所　所長
内田 秀樹氏

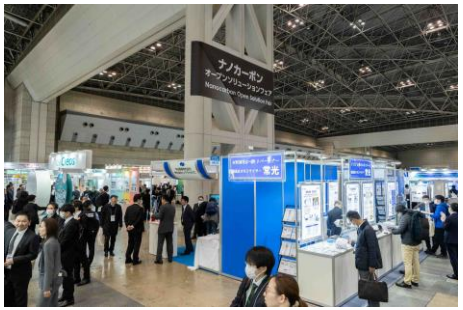
ペロブスカイト太陽電池モジュールの開発技術と 社会実装の方向
桐蔭横浜大学　医用工学部臨床工学科　特任教授
宮坂 力氏

高い透明性を有する次世代太陽電池 ～世界実装動向と国内応用への挑戦～
GSIクレオス　ナノテクノロジー開発室　室長補佐
新居 遼太氏

出展企業	小間番号
ナノテクノロジービジネス推進協議会	4T-25
戸田工業	4Q-26-00
日本ルツボ	5L-03-03
仁科マテリアル	
FCM	4Q-26-01
サンアロー	5L-02-01
三洋貿易	5K-02
常光	4K-25
GSIクレオス	4P-25
中谷産業	4L-25
アトムワーク	
日本資材	4Q-26-02
楠本化成	5L-03-01
フロンティアカーボン	4Q-26-03
マルバーン・パナリティカル	5L-03-02
日本電気	5L-02-02







主催者企画特別展示

データ駆動：研究開発DXゾーン

2020年から感染が急拡大した 新型コロナウイルスの拡大は、世界中の研究開発拠点や工場に多大な影響を与えました。サプライチェーンが寸断されたため、原材料や部品の調達ができず、研究や生産を停止する企業も見られる等、日本のものづくり業界を取り巻く環境は、ここ数年大きな変化を迎えました。

さらに現在は、4つの課題 が顕在化しつつあり、製造業が今後も進化しています。
①人手不足 ②人件費の高騰 ③技術(経験)継承問題 ④自動化・効率化の遅れ

「研究開発DXゾーン」は、こうした課題を抱えるものづくり業界への研究開発DXソリューション提案に特化したゾーンです。

出展企業	小間番号
Preferred Computational Chemistry	5K-11
長瀬産業	5L-08
SCSK	5L-12
MI-6	5L-13
JSOL	5L-14
計算科学振興財団	5M-11
ダイキン工業	5N-14
中央光学出版	5P-11
日立ハイテク	5P-12
CrowdChem	5P-14
高度情報科学技術研究機構	5Q-11
キャトルアイ・サイエンス	5Q-14
トヨタ自動車	5R-12

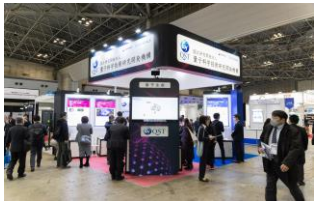
主催者企画特別展示

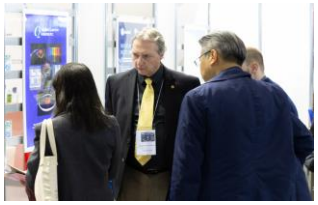
ディープテックゾーン

Deep Techとは、科学への深い理解から生まれる革新的な技術であり、世界的な社会課題を解決し、新たな市場と産業を創出するパワーとなっています。
大きな社会イノベーションをもたらす多様な技術(Deep Tech)がnano tech 2025に新たなゾーンとして発進しました。

出展企業	小間番号
茨城県	5T-05
ナノブリッジ・セミコンダクター	
Nano Chemix	
スペースフォトン	
日本導電繊維	
有機ナノエレクトロニクス研究所	
アキューゼ	
東京理科大学 総合研究院 ウォーターフロンティア研究センター	5R-03
QunaSys	5P-03
Deep Tech Canada	5U-02
Anomera	
Applied Quantum Materials Inc.	
BioAro Inc.	
Brilliant Matters Inc.	
在京カナダ大使館	
C-Therm Technologies Ltd	
Government of Alberta, Jobs, Economy and Trade	
IntlVac Thin Film	
Nano Ontario	
National Research Council of Canada	
Anomera	
Applied Quantum Materials Inc.	

出展企業	小間番号
National Research Council of Canada Industrial Research Assistance Program (NRC IRAP)	5U-02
Norcada	
Performance BioFilaments	
PolyAnalytik	
University of Calgary - Faculty of Science	
Zero to One Strategic	
Waterloo Institute for Nanotechnology, University of Waterloo	5T-02
Neptune Nanotechnologies Inc.	
Tangho Green Canada Inc	
KA Imaging Inc.	
佐賀県	5Q-05
量子技術イノベーション拠点(理化学研究所)	5P-08
情報通信研究機構　未来ICT研究所	5T-10
量子科学技術研究開発機構	5U-07
名古屋大学	5T-07
Asia Nano Forum	5Q-02





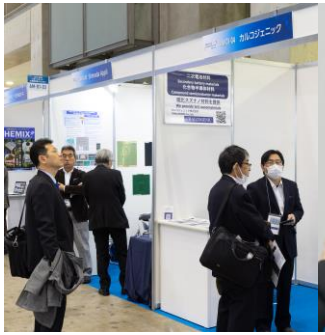
主催者企画特別展示

スタートアップ＆大学研究室パビリオン

～優れた技術と産業界とをつなぐ、オープンイノベーションの場～

アカデミア研究とスタートアップの持つシーズのビジネス化実現と、産業界の技術力でマスプロダクト化や市場機会を増やすオープンイノベーションの場として、合計10社が出展。またセミナー会場では、各社15分ずつのピッチも開催されました。

出展者名	小間番号
高知工科大学 理工学群 教授 林 正太郎	4L-03-01
高知工科大学 理工学群 教授 藤田 武志	4L-03-02
Co-LABO MAKER	4L-03-03
ボールウェーブ	4L-03-04
ALDジャパン	4L-03-05
Stat Peel	4L-03-06
BLUE TAG	4M-01-01
ヘミセルロース	4M-01-02
Shimada Appli	4M-01-03
カルコジェニック	4M-01-04



スタートアップ・大学研究室パビリオン ピッチ

2025年1月29日(水) 10:30-12:30　シーズ&ニーズセミナーB(東4ホール)

時間	出展者名	タイトル
10:45-11:00	ボールウェーブ	ボールSAWセンサの社会実装
11:00-11:15	高知工科大学 理工学群 教授 林 正太郎	有機色素の簡便な複合化・組織化による”弱光”利用キャビティが可能にするセンサー・ウェーブガイド・レーザー
11:15-11:30	高知工科大学 理工学群 教授 藤田 武志	多元素酸化物触媒の革新的常温常圧合成
11:30-11:45	Shimada Appli	ノーマスキング可能な薄膜形成用マイクロスプレー塗布システム FSC06マイクロスプレーコーターの新しい流体力学
11:45-12:00	ヘミセルロース	廃棄樹木・植物活用生分解性バイオプラスチックHEMIX™のご紹介
12:00-12:15	BLUE TAG	AI ナノ粒子画像解析ソフトウェア「AIPAS」「見える粒度分布計」とも評価される新しい精密画像解析ソフト 100万個以上の粒子を学習したAIモデルを搭載。二値化が歯が立たない粒子画像解析がついに可能に!
12:15-12:30	Co-LABO MAKER	研究開発を加速するシェアリングプラットフォーム「コラボメーカー」

主催者企画特別展示

ナノセルロース・テック

植物由来のカーボンニュートラルな材料「ナノセルロース」の応用技術がここに。
あらゆる製品のCO2削減・高性能化に貢献する夢の素材ナノセルロース。実際の応用事例を集めたサンプル展示のほか、ブースでは製品に取り入れる際の技術相談や各素材の比較検討も可能です。前回に引き続き自動車・モビリティーへの実用例としてセルロースナノファイバーを使ったEVカーおよび水上バイクの実機展示が行われました。

〇ナノセルロースジャパン特別講演
・2025年1月30日(木)11:15-12:30 シーズ&ニーズセミナーB(東4ホール)
「脱炭素革新素材CNFの技術開発におけるMIの活用最前線」
～異分野技術融合による非連続型イノベーションが道を開く～
ナノセルロースジャパンCNF塾長 元内閣官房内閣審議官 渡邉 政嘉氏
コニカミノルタ株式会社技術顧問先端素材高速開発技術研究組合前理事長 北 弘志氏
MI-6株式会社 代表取締役木寄 基博氏
カミ商事株式会社開発企画部部長代理
元東洋大学生命科学部教授／生命環境科学研究センター長 柏田 祥策氏
産業技術総合研究所 材料・科学領域機能科学研究部門 研究グループ長 榊原 圭太氏

・2025年1月31日(金)13:30-14:00 シーズ&ニーズセミナーB(東4ホール)
「セルロースに関する特許と展示会から見える業界動向」
静岡大学農学部特任教授
トヨタ車体株式会社 材料技術部 主査 西村 拓也氏

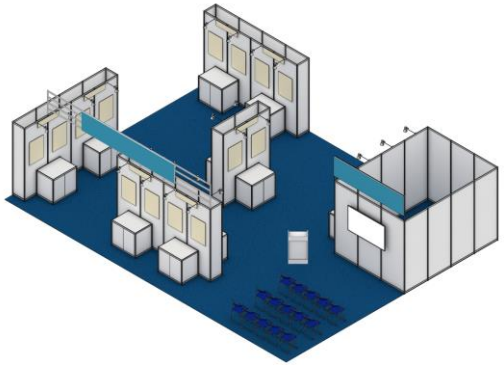
出展企業	小間番号
富士市CNFプラットフォーム	5X-07
石川総研	
大昭和加工紙業	
TENTOK	
エフピー化成工業	
静岡大学	
静岡県工業技術研究所 富士工業技術支援センター	
丸富製紙	
ナノセルロースジャパン	5W-09
永和化成工業	
KRI	
ネイチャーギフト	
第一工業製薬	
ブッス・ジャパン	
玄々化学工業	
明治	
大王製紙	
フロイント・ターボ	
中越パルプ工業	
星光PMC	
東亞合成	
丸住製紙	
モリマシナリー	
日本製紙	5W-06、09
早川商事	5W-09
吉川国工業所	
王子ホールディングス	
レンゴー	
川之江造機	5Y-06
カミ商事	5W-07

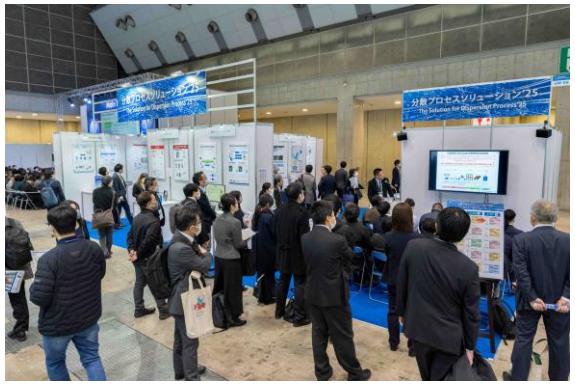
主催者企画特別展示

【日本ディスパージョンセンター合同企画】 分散プロセスソリューション‘25

アプリケーション微細化へのニーズが高まり、ナノテクノロジーによって均一分散する粉体プロセス技術への注目が集まっている今、昨年に続き企画。ブース内で各出展者によるピッチも行われました。【合同企画】日本ディスパージョンセンター

出展者名	小間番号
分散プロセスソリューション’25 -日本ディスパージョンセンター-	4W-06
武田コロイドテクノ・コンサルティング	
LUM Japan	
アイメックス	
プライミクス	
アントンパール・ジャパン	
マジェリカ・ジャパン	
協和界面科学	
写真化学	
北海道大学大学院工学研究院　米澤研究室	
法政大学大学院 スラリー工学研究所	
サンノプコ	





ナノビズ・ネットワーキングレセプション

Sponsored by:

・日時： 2025年1月30日(木) 17:30-19:30
・会場： 東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホール
・主催： nano tech 実行委員会 / 一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会

恒例のナノビズ・ネットワーキングレセプションはリニューアルした会議棟レセプションホールにて
主催者挨拶、ご来賓挨拶に続き鏡開きセレモニーが行われ、盛大に開催されました。
当日は国内外の出展者約400名のご参加をいただき、ナノテクビジネス推進のためのビジネス交流の場として
欠かせない行事となりました。
スポンサーとしてカナダ、台湾、韓国より各国の飲物等のご提供をいただきました。

セミナー一覧 https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/sem/nanotech_mems

1月29日（水）

メインシアター　東4ホール
1月29日（水）

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
ナノテクノロジーが最先端半導体を先導する

9:30-10:00	**半導体製造用EUV/DUV光源開発の現状** 溝口 計 氏　九州大学 プラズマ・ナノ界面工学研究センター 客員教授
10:00-10:30	**EUVレジスト材料の最近の進捗と今後の展望** 藤森 亨 氏　富士フイルム エレクトロニクスマテリアルズ開発センター シニアエキスパート
10:30-11:00	**EUV用フォトマスクの最近の進歩と将来展望** 小嶋 洋介 氏　テクセンドフォトマスク 研究開発部 統括部長
11:00-11:30	**最先端テクノロジーを支える検査・計測技術** 神山 弦一郎 氏　レーザーテック 第1ソリューションセールス部 マネージャー

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
ナノテクノロジーが化粧品の新たな可能性を拡げる

11:45-12:15	**エマルション界面の最新分析技術** 酒井 健一 氏　東京理科大学 創域理工学部先端化学科 教授
12:15-12:45	**心地よさとしわ改善効果を両立させる新たなαゲル乳化技術** 日吉 淳也 氏　資生堂 みらい開発研究所 研究員
12:45-13:15	**肌や髪の悩みに"自己組織化"でアプローチ** 志賀 紀仁 氏　日産化学 化学品事業部ファインケミカル営業部 課長
13:15-13:45	**浸透持続型ナノカプセルを活用した機能性化粧品の開発** 笹井 愛子 氏　ホソカワミクロン マテリアル事業本部 製菓・美容科学研究センター 製菓・美容科学研究センター長

NBCI主催メインシアター講演

14:00-14:10	**テーマ「NBCI活動紹介」** 高瀬 一郎 氏　ナノテクノロジービジネス推進協議会 事務局長
14:10-14:45	**テーマ「TOPPANグループの事業ポートフォリオの変革に向けた取り組み」** 原口 崇 氏　TOPPANホールディングス 事業開発本部 総合研究所 所長

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
ナノテクで加速する量子技術イノベーション

15:00-15:25	**日本の量子産業の創出・発展に向けた推進方策について** 佐藤 彰洋 氏 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官（量子・マテリアル担当）
15:25-15:50	**量子技術の産業化に向けたグローバルエコシステムの構築** 堀部 雅弘 氏 産業技術総合研究所 量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター（G-QuAT）副センター長
15:50-16:15	**誤り耐性量子コンピュータをめざして** 北川 勝浩 氏 大阪大学 量子情報・量子生命研究センター センター長
16:15-16:40	**ダイヤモンドを用いた量子センシング・イメージング** 水落 憲和 氏 京都大学 化学研究所 教授

シーズ&ニーズセミナーA　東4ホール
1月29日（水）

特別シンポジウム 事前登録制
「MEMS・半導体次世代テクノロジーフォーラム」

10:15-10:45	**半導体・デジタル産業戦略の現状と今後** 清水 英路 氏 経済産業省 商務情報政策局情報産業課 デバイス・半導体戦略室長
10:45-11:15	**MEMS × エッジ処理チップ一体化で広がるアプリケーション** 下山 勲 氏 富山県立大学 学長
11:15-11:45	**センシングシステムの研究開発動向** 吉田 学 氏 産業技術総合研究所 センシングシステム研究センター 副研究センター長
11:45-12:15	**0-100vol.%で高精度・高信頼性を実現したMEMS水素センサが切り拓く水素社会** 赤坂 俊輔 氏 ローム 基幹技術研究開発部 技術主幹

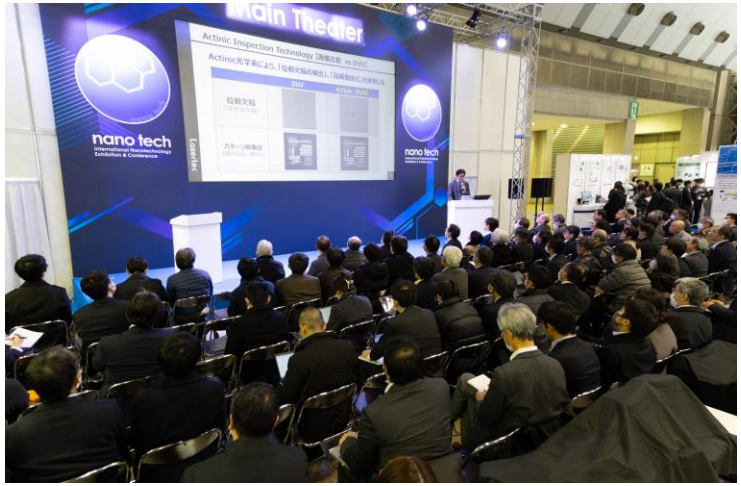
出展者セミナー

12:30-13:15	**より高粘度・大流量循環運転に対応した最新ビーズミルによるナノ分散について** 中島 翼 氏 アシザワ・ファインテック
13:30-14:15	YEUNGNAM UNIVERSITY
14:30-15:15	**台湾パビリオンの展示** 台湾パビリオン 1. A comprehensive surface-enhanced Raman scattering (SERS) platform for antibody / antigen free biomedical detection by 国立中興大学 2. 分子指紋と顔認識を組み合わせた高速スクリーニングシステム: Triple-Fの総合ソリューション by 佐信科技有限公司 3. 量産化されたナノプローブ先端およびナノ粒子による超低濃度ターゲットの迅速検出を実現 by株式会社ナノビー 4. 疾病早期検出するバイオチップによる医療診断の革新 by 砂基分子電測科技股份有限公司 5. Nano gold catalyst: Fuel Saving, Reduce Black Exhaust Smoke by STRONG NANO TECH.CO.,LTD. 6. Micatronics - A New Platform for Flexible Devices by 国立清華大学
15:30-16:15	**大面積メタサーフェスにむけた電子線リソグラフィのVSB/CP法によるNanogapの作製** 肥後 昭男 氏 東京大学 大学院工学系研究科 特任講師

シーズ&ニーズセミナーB　東4ホール
1月29日（水）

スタートアップ・大学研究室パビリオン ピッチ

10:30-10:45	ALDジャパン
10:45-11:00	**ボールSAWセンサの社会実装** 赤尾 慎吾 氏 ボールウェーブ
11:00-11:15	**有機色素の簡便な複合化・組織化による"弱光"利用キャビティが可能にするセンサー・ウェーブガイド・レーザー** 林 正太郎 氏　高知工科大学 理工学群 教授
11:15-11:30	**多元素酸化物触媒の革新的常温常圧合成** 藤田 武志 氏　高知工科大学 理工学群 教授
11:30-11:45	**ノーマスキング可能な薄膜形成用マイクロスプレー塗布システム** FSC06マイクロスプレーコーターの新しい流体力学 島田 隆治 氏　Shimada Appli
11:45-12:00	**廃棄樹木・植物活用生分解性バイオプラスチックHEMIX™のご紹介** 茄子川 仁 氏　ヘミセルロース
12:00-12:15	**AI ナノ粒子画像解析ソフトウェア「AIPAS」「見える粒度分布計」とも評価される新しい精密画像解析ソフト100万個以上の粒子を学習したAIモデルを搭載。二値化が歯が立たない粒子画像解析がついに可能に！** 中尾 悠基 氏　BLUE TAG 事業開発部 チーフエンジニア
12:15-12:30	**研究開発を加速するシェアリングプラットフォーム「コラボメーカー」** 古谷 優貴 氏　Co-LABO MAKER



シーズ&ニーズセミナーB　東4ホール
1月29日（水）

出展者セミナー

12:45-13:15	**ナノ秒紫外レーザー誘起ナノドット構造を付与した機能性材料** 草場 光博 氏　大阪産業大学 工学部 教授

【国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター】
サーキュラーエコノミーに貢献する機能化学研究部門の取組み

13:30-13:45	**サーキュラーエコノミー社会の実現に向けた研究開発のご紹介** 佐藤 浩昭 氏 産業技術総合研究所 中国センター 所長 機能化学研究部門 研究部門長
13:45-14:05	**ナノセルロースで挑む材料のバイオマス化** 榊原 圭太 氏 産業技術総合研究所 機能化学研究部門 セルロース材料グループ 研究グループ長
14:05-14:25	**プラスチックのマテリアルリサイクルにおける材料診断技術の重要性** 渡邊 宏臣 氏 産業技術総合研究所 機能化学研究部門 有機材料診断グループ 研究グループ長
14:25-14:45	**事業共創バイオものづくり** 藤井 達也 氏 産業技術総合研究所 機能化学研究部門 バイオ変換グループ 研究グループ長

出展者セミナー

15:00-15:30	**材料開発の課題を根本解決する！マテリアルズ・インフォマティクスの活用シーン** 國井 佳奈子 氏　MI-6
15:45-16:15	**複雑化する構造／組成に柔軟に対応可能なX線顕微鏡 ZEISS VersaXRM 730のご紹介** 雑古 宗徹 氏　カールツァイス

セミナー一覧

https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/sem/nanotech_mems

1月30日（木）

メインシアター　東4ホール
1月30日（木）

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
認知症：早期発見・診断の新展開 ～健康長寿社会実現への貢献～

9:30-10:00
アルツハイマー病の疾患修飾療法
岩坪 威 氏
東京大学大学院医学系研究科神経病理学、
国立精神・神経医療研究センター神経研究所 教授、所長

10:00-10:30
認知症診断の新たな展望：アミロイド病理における精密な血液検査の役割
星子 麻記 氏
C2N Diagnostics APAC Strategy & Scientific Collaboration Lead

10:30-11:00
細胞外小胞バイオマーカーによる次世代アルツハイマー病病理検出法の開発
アルツハイマー病の細胞外小胞バイオマーカー
湯山 耕平 氏
北海道大学 産学・地域協働推進機構／先端生命科学研究院 特任准教授

11:00-11:30
認知症の原因となる異常タンパク質の構造と新規治療法について
長谷川 成人 氏
東京都医学総合研究所 脳・神経科学研究分野 脳・神経科学研究分野長

11:30-12:00
早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波治療の開発
下川 宏明 氏
国際医療福祉大学 副大学院長

【NEDOセミナー】
「CNF複合材料・部品・製品の市場拡大を目指して」
～NEDO事業　炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発　成果報告会～

13:10-13:30
セルロースナノファイバー（CNF）の安全性の確認と評価文書の公開
小倉 勇 氏
産業技術総合研究所 安全科学研究部門 排出暴露解析グループ 研究グループ長
徳永 暁憲 氏
福井大学 ライフサイエンス支援センター生物資源部門 部門長

13:30-13:40
CNF配合高機能性樹脂「LUNAFLEX」、CNF配合水系防汚コーティング剤「LUNAFLOW」のご紹介
羽野 里奈子 氏
花王 テクノケミカル研究所 研究員

13:40-13:50
CNF強化ポリ塩化ビニル系樹脂複合体（CNF/PVC）の低コスト製造技術の開発
猪飼 陽二郎 氏
大洋塩ビ＆プラス・テク
大洋塩ビ 技術サービスグループ グループリーダー

13:50-14:00
CNF強化樹脂事業化に向けた開発
角田 惟緒 氏
日本製紙 富士革新素材研究所 主査

14:00-14:10
CNF複合ポリアミドの実用化に向けたUBEの取り組み
藤野 寛之 氏
UBE パフォーマンスポリマー&ケミカルズ事業部
大阪研究開発センター サステナブルマテリアルグループ 主席部員

14:10-14:20
CNF複合樹脂「ELLEX-R67」の製造プロセスの開発
今井 貴章 氏
大王製紙&芝浦機械
大王製紙 生産本部 新素材事業推進室 CNFグループ 課長

14:20-14:30
CNF複合材料の高効率生産プロセス開発と構造材料への適用検討
吉村 知章 氏
星光PMC R&D価値創生本部 アドバンストマテリアルズ部
複合材料担当 主任

メインシアター　東4ホール
1月30日（木）

【NEDOセミナー】
「CNF複合材料・部品・製品の市場拡大を目指して」
～NEDO事業　炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発　成果報告会～

14:30-14:40
ウォータージェットが創る人と環境に優しいセルロースナノファイバー
小倉 孝太 氏
スギノマシン プラント機器事業本部 生産統括部
微粒装置部 新材料開拓係 アシスタントマネージャー

14:40-14:50
ゴム製品の進化に貢献するTEMPO酸化CNFの技術開発
細川 翔也 氏
日本製紙 研究開発本部 富士革新素材研究所 CNF研究室II

14:50-15:00
水系プロセスによる熱可塑性炭素繊維強化樹脂へのCNF複合とスポーツ用品への応用
田和 貴純 氏
美津濃&第一工業製薬
第一工業製薬 研究本部研究カンパニー部
レオクリスタ・サステナブル材料グループ係 主査

15:00-15:10
疎水化CNFを活用した高機能光硬化モノマーと接着剤の開発
髙田 じゆん 氏
東亞合成 川崎フロンティエンスR&Dセンター 次世代材料研究所 主査

15:10-15:30
セルロースナノファイバー材料に関するライフサイクル思考
醍醐 市朗 氏
東京大学 先端科学技術研究センター 准教授

Deep Tech特別講演 事前登録制

16:00-16:30
ディープテックスタートアップと死の谷
木場 祥介 氏
ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター 代表取締役パートナー

シーズ＆ニーズセミナーA　東4ホール
1月30日（木）

第6回ナノカーボンオープンソリューションフェア 特別講演

10:30-11:15
CNTを使った熱電素子の社会実装に向けた取り組み
内田 秀樹 氏　日本ゼオン CNT研究所 所長

11:15-12:00
ペロブスカイト太陽電池モジュールの開発技術と社会実装の方向
宮坂 力 氏　桐蔭横浜大学 医用工学部臨床工学科 特任教授

12:00-12:15
高い透明性を有する次世代太陽電池 ～世界実装動向と国内応用への挑戦～
新居 遼太 氏　GSIクレオス ナノテクノロジー開発室 室長補佐

出展者セミナー

12:30-13:15
Accessing the European and UK Nanomaterials Markets: Costs, Insights & Navigating the Regulatory Challenges for Sustainable Access.
Dr. Kai Paul
Blue Frog Scientific Group
Regulatory Consultancy: Nanomaterials
Sumika Chemical Analysis Service Regulatory Consultancy

13:30-14:15
ユニークな粒度分布・ゼータ電位測定器を紹介します ー希釈不要の粒度分布、ゼータ電位測定器、高分解能粒度分布測定器、粗大粒子の定量と識別に対応する粒子径測定器ー
鶴田 英一 氏
昭光サイエンス

14:30-15:15
実験／解析データの利活用及びAI化を進めてR&Dに革新を！ データ分析・AI活用を進める上で必要となる準備と環境
上島 豊 氏　キャルトアイ・サイエンス 代表取締役

15:30-16:15
つくば スタートアップ ピッチ
樽林 哲也 氏　Nano Chemix 代表取締役
脇坂 昭弘 氏　日本導電繊維 代表取締役
永井 優 氏　有機ナノエレクトロニクス研究所 代表取締役
川島 勇人 氏　スペースフォトン 代表取締役
杉林 直彦 氏　ナノブリッジ・セミコンダクター 代表取締役
川喜多 仁 氏　アキューゼ 代表取締役

シーズ＆ニーズセミナーB　東4ホール
1月30日（木）

出展者セミナー

10:30-11:00
ナノ粒子に何が出来るか。ナノ粒子の可能性。
皆川 裕司 氏
日揮触媒化成 ファイン営業部 第二営業グループ グループマネージャー

ナノセルロースジャパン特別講演

11:15-12:30
「脱炭素革新素材CNFの技術開発におけるMIの活用最前線」 ～異分野技術融合による非連続型イノベーションが道を開く～
渡邉 政嘉 氏
ナノセルロースジャパン CNF塾長
元内閣官房内閣審議官
北 弘志 氏
コニカミノルタ 技術顧問
先端素材高速開発技術研究組合前理事長
木嵜 基博 氏
MI-6 代表取締役
柏田 祥策 氏
カミ商事 開発企画部 部長代理
元東洋大学生命科学部教授／生命環境科学研究センター長
榊原 圭太 氏
産業技術総合研究所 材料・科学領域機能科学研究部門 研究グループ長

出展者セミナー

12:45-13:15
最先端の共用装置からのデータ収集とその利活用 開発DXに向けたARIMのチャレンジ
小出 康夫 氏
文部科学省 マテリアル先端リサーチインフラ 運営機構 機構長

13:30-14:00
「直感」をデータが加速する： AI×自動化で材料研究開発DXを加速する ラボオートメーション
中野 学 氏
MI-6

【国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター】
中国地域が創出する地域イノベーション

14:15-14:25
産総研中国センターにおける連携活動と地域連携
柳下 立夫 氏
産業技術総合研究所 中国センター 所長代理

14:25-14:35
岡山県発！循環経済型の開発事例とは
川端 浩二 氏
岡山県工業技術センター 次長（技術）

14:35-14:45
天然由来ファイバー複合樹脂の開発
村田 拓哉 氏
鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所 有機材料グループ
主任研究員

14:45-14:55
ナノセルロース化による農業副産物の新たな活用方法の創出：柑橘果皮の事例紹介
熊谷 明夫 氏
産業技術総合研究所 機能化学研究部門 セルロース材料グループ
主任研究員

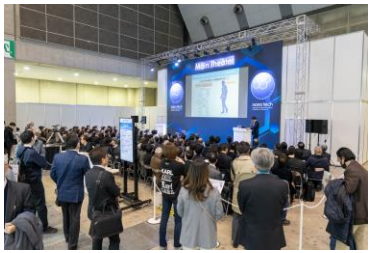
14:55-15:05
カプセル化を用いた地域食材の高付加価値化
松澤 洋子 氏
産業技術総合研究所 機能化学研究部門 総括研究主幹

15:05-15:15
山口県産業技術センターで開発した環境・エネルギー機能材料
前 英雄 氏
山口県産業技術センター 技術支援部長

15:15-15:25
プラズマ処理を変える「マイルドプラズマ®」
今若 直人 氏
島根県産業技術センター 有機材料科 科長

出展者セミナー

15:45-16:15
AI新時代の研究データ蓄積に革命を起こす、逆転の発想による現場Excelのデータ化
永田 徹哉 氏
ダイキン工業



セミナー一覧 https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/sem/nanotech_mems

1月31日（金）

メインシアター　東4ホール
1月31日（金）

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
持続可能な成長戦略：樹脂リサイクルの戦略的活用

9:30-10:00	**EUサーキュラーエコノミー政策が推進するプラスチックリサイクルの新フェーズ** 喜多川 和典 氏 日本生産性本部 エコ・マネジメント・センター センター長
10:00-10:30	**ガラス繊維強化PPS樹脂のリサイクル技術と資源循環への取り組み** 堀内 俊輔 氏 東レ 化成品研究所 研究主幹
10:30-11:00	**難燃再生ポリカーボネート（SORPLAS）の特徴と今後の展開** 栗山 晃人 氏 ソニーセミコンダクターソリューションズ システムソリューション事業部 SORPLAS事業室 ケミカルエンジニア
11:00-11:30	**樹脂添加剤技術を用いたマテリアルリサイクルへの取り組み** 石川 慎一 氏 ADEKA 樹脂添加剤開発研究所 所長

出展者セミナー

11:45-12:30	**材料提案力を高めるためのキーファクター ～AI時代における廃の川の渡り方～** 小澤 俊一 氏 Preferred Computational Chemistry 技術営業部 取締役 技術営業部長
13:00-13:15	**ケミカルリサイクルによるスーパーエンプラの再原料化** 南 安規 氏 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 主任研究員
13:15-13:30	**車載用大型調光フィルムの社会実装研究** 田嶌 一樹 氏 産業技術総合研究所 ナノ材料研究部門 接着界面グループ長
13:30-13:45	**木質素材の微細構造制御による高機能・高耐久化** 阿部 充 氏 産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 主任研究員
14:00-14:45	nano tech 大賞受賞式

【nano tech 特別シンポジウム】 事前登録制
PFAS規制、影響を受ける用途、及び代替技術の動向

15:00-15:30	**PFAS規制の概要とその影響を受ける用途分野、及びフッ素フリー型表面処理材の設計について** 福井 俊巳 氏 KRI 執行役員（スマートマテリアル研究センター/先進技術調査部担当）
15:30-16:00	**PFASの物性理解に欠かせない炭化フッ素鎖の考え方** 長谷川 健 氏 京都大学化学研究所 教授
16:00-16:30	**先端有機フッ素化合物の穏和な条件での分解・再資源化** 堀 久男 氏 神奈川大学 理学部 教授

シーズ＆ニーズセミナーA　東4ホール
1月31日（金）

出展者セミナー

10:30-11:15	**【リチウムイオン電池】電極スラリー/ドライ電極の完全連続生産** 電極スラリーの大規模生産　完全連続式の混合技術 吉川 良平 氏 ビューラー 粉砕分散事業部 部長
11:30-12:15	**実験/解析データの利活用及びAI化を進めてR&Dに革新を！** データ分析・AI活用を進める上で必要となる準備と環境 上島 豊 氏 キャトルアイ・サイエンス 代表取締役
12:30-13:15	**吉田機械興業株式会社のメディアレス微粒化技術と応用事例のご紹介** 湿式微粒化装置「NanoVater」システムによるMLCC素材の分散事例と、混合・撹拌「ダマトリ」システムによるグリーンシート材料の混合事例（予定） 西田 智 氏 吉田機械興業 NT事業部 NT東日本 統括

【NEDOセミナー】
資源の安定確保に貢献する技術開発の最前線

13:30-13:45	**マイクロ波を活用した革新的な金属還元プロセスの開発** 大川 裕也 氏 フルヤ金属 研究統括部 素材研究室 課長代理
13:45-14:00	**濃縮海水を原料とするMgのグリーン新製錬技術開発の目的と研究成果** 竹中 俊英 氏 関西大学 化学生命工学部 教授
14:00-14:15	**窒素ベースガス田における高効率ヘリウム膜分離回収技術の開発** 永野 孝幸 氏 ファインセラミックスセンター 材料技術研究所 機能性材料グループ 特任主任研究員

【NEDOセミナー】
「IoT社会実現のための革新的センシング技術開発」成果報告会
～革新的な製品・サービスの創出を後押しする基盤技術開発～

14:30-15:15	**センサの設置環境に合わせたセンシング信頼性評価技術の開発** 福田 伸子 氏 産業技術総合研究所
14:30-15:15	**量子技術とワイヤレス校正技術が実現するセンサの信頼性担保の新たな仕組み** 鶴田 修一 氏 大阪大学 助教

【NEDOセミナー】車体接着の長期安定化
－モビリティ軽量化 と 資源循環の礎のために－

15:30-16:15	寺崎 正 氏 産業技術総合研究所 センシングシステム研究センター 4Dビジュアルセンシング研究チーム長

シーズ＆ニーズセミナーB　東4ホール
1月31日（金）

出展者セミナー

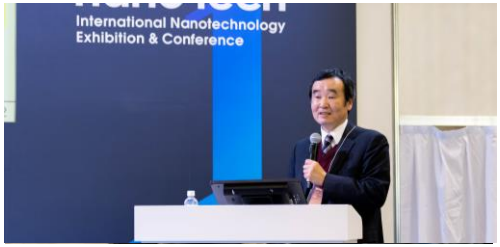
10:30-11:00	**新製品「Partica」、遂に登場！動的画像解析とレーザ回折を1台で実現。最新情報をお届け！** 尾﨑 普 氏　堀場製作所
11:15-11:45	**深海インスパイアード化学：深海に着想を得たナノテクノロジーの新展開** 出口 茂 氏　海洋研究開発機構
12:00-12:30	**マテリアルDXのためのソフトウェアソリューション** シミュレーションとデータサイエンスの連携 小沢 拓 氏　JSOL エンジニアリング事業本部 部長
12:45-13:15	**デジタルツインとミクロシミュレーションで実現する材料開発DX** 染谷 和 氏　SCSK デジタルエンジニアリング事業本部 プロダクト技術部

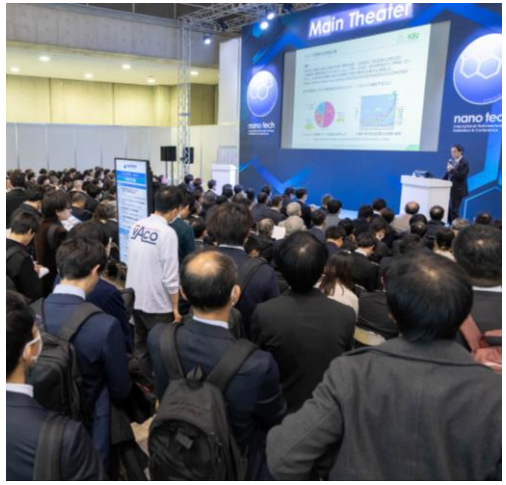
ナノセルロースジャパン特別講演

13:30-14:00	**セルロースに関する特許と展示会から見える業界動向** 西村 拓也 氏 静岡大学 農学部 特任教授 トヨタ車体 材料技術部 主査

出展者セミナー

14:15-14:45	**塗料開発におけるmiHub®のユースケース ～ペイズ最適化の活用を中心にご紹介～** 大山 俊治 氏　MI-6
15:00-15:30	**材料計算とMIで実現するデジタル材料開発の最新トレンド** 金子 貴大 氏　SCSK デジタルエンジニアリング事業本部 プロダクト技術部
15:45-16:15	**大阪大学におけるナノ科学技術の研究** 岡本 稔 氏　大阪大学 マテリアル先端リサーチインフラ設備供用拠点





会場レイアウト

https://www.nanotechexpo.jp/main/pdf/nanotech2025_floormap_j.pdf

出展者一覧 https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/nanotech/list

	出展者名	小間番号
あ	Isaac	4M-08
	アイメックス	4P-08
	アシザワ・ファインテック	4F-10
	アドバンスソフト	5R-06
	アドマテックス	4M-13
	アントンパール・ジャパン	4U-01
	イーエクスプレス	3H-22
	池上金型工業	4P-03
	茨城県 Nano Chemix スペースフォトン 日本導電繊維 有機ナノエレクトロニクス研究所 ナノブリッジ・セミコンダクター アキューゼ	5T-05
	エイゾス	5H-06
	ALDジャパン	4L-03-05
	AGCエスアイテック	4Q-13
	SIJテクノロジ	4U-08
	SCSK	5L-12
	SPIエンジニアリング	4A-16
	エヌ・ティー・エス	5Q-03
	EBINAX 吉野電化工業 スズキハイテック 塚田理研工業 Jet Metal Technologies	4F-01
	FCM	4Q-26-01
	MI-6	5L-13
	エリオニクス	4T-08
	王子ホールディングス	4P-19
	大阪産業大学	4T-03
	大阪大学　産業科学研究所　産業科学ナノテクノロジーセンター 大阪大学エマージングサイエンスデザインR3センター	4R-22
	大塚電子	4F-19
	オーテックス	4L-16
	沖縄科学技術大学院大学	4R-16
か	カーボンフライ	4F-25
	カールツァイス	4D-20
	Gaianixx	4K-22
	海洋研究開発機構	5F-02

	出展者名	小間番号
か	AKICO 三栄源エフ・エフ・アイ	5F-02
	科学技術振興機構	4P-11
	化学工業日報社	5Q-06
	科学新聞社	4Q-14
	科研費・学術変革領域研究(A)分子サイバネティクス	4T-16
	カミ商事 山本鉄工所	5W-07
	カルコジェニック	4M-01-04
	川研ファインケミカル	4R-11
	かわさき新産業創造センター(KBIC)	4U-16
	川之江造機	5Y-06
	技学コアファシリティネットワーク(長岡技術科学大学・豊橋技術科学大学) 長岡技術科学大学	4A-15
	キャトルアイ・サイエンス	5Q-14
	九州大学学術研究都市推進機構 九州先端科学技術研究所 福岡県産業・科学技術振興財団　有機光エレクトロニクス実用化開発センター KOALA Tech	5F-05
	QMAIL	4T-04
	QunaSys	5P-03
	清川メッキ工業	4R-01
	楠本化成	5L-03-01
	クニミネ工業	4K-20
	CrowdChem	5P-14
	群馬大学	4M-16
	計算科学振興財団	5M-11
	構造計画研究所	4L-08
	高知工科大学 理工学群 教授 林 正太郎	4L-03-01
	高知工科大学 理工学群 教授 藤田 武志	4L-03-02
	高度情報科学技術研究機構	5Q-11
	公立千歳科学技術大学／ホトニクスワールドコンソーシアム 公立千歳科学技術大学	5H-03
	コスにじゅういち	4R-03
	Co-LABO MAKER	4L-03-03
さ	佐賀県	5Q-05
	佐竹マルチミクス	4K-08
	サンアロー	5L-02-01
	産業技術総合研究所	4T-10
	産業技術総合研究所 中国センター 鳥取県産業技術センター	4C-13

	出展者名	小間番号
さ	島根県産業技術センター 岡山県工業技術センター 山口県産業技術センター	4C-13
	山東長鑫納米科技有限公司	5M-05
	三洋貿易	5K-02
	GSIクレオス	4P-25
	JSP	4L-14
	JSOL	5L-14
	ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	4A-14
	四国産業・技術振興センター O−Force カミ商事 愛媛製紙 ニッポン高度紙工業 フジコー	4P-20
	Shimada Appli	4M-01-03
	シュレーディンガー	4M-10
	常光	4K-25
	昭光サイエンス	4A-17
	情報通信研究機構　未来ICT研究所	5T-10
	ジロイドマテリアルズ	4Q-03
	新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) (国研)産業技術総合研究所 (国研)産業技術総合研究所 東レ(株) 東北大学 (株)ジャムコ 三菱重工業(株) 新明和工業(株) 川崎重工業(株) (株)SPACE WALKER 大王製紙(株)／Green Earth Institute(株) 積水化学工業(株)／(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) 学校法人常翔学園　大阪工業大学 ハリマ化成(株)／(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) ZACROS(株)／(株)島津製作所／TOPPANホールディングス(株) (株)分子ロボット総合研究所／関西大学／京都大学 ファーメランタ(株) (株)digzyme (株)ぐるなび／全国農業協同組合連合会／片倉コープアグリ(株)／ヤンマーエネルギーシステム(株)／(国研)農業・食品産業技術総合研究機構 神戸大学／(株)カネカ／(国研)産業技術総合研究所	4A-02

出展者一覧 https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/nanotech/list

	出展者名	小間番号
さ	ヤマシンフィルタ(株)／(国研)産業技術総合研究所／福井大学	4A-02
	(株)フジキン／アストロデザイン(株)／東北大学	
	シャープ(株)／(株)ダイナコム／大阪大学／鳥取大学／(国研)理化学研究所	
	(国研)産業技術総合研究所	
	大阪大学／神戸大学／(国研)産業技術総合研究所	
	OICT(株)／広島大学	
	Tohoku-TMIT(株)／東北大学	
	(株)Ashirase	
	(株)エマルションフローテクノロジーズ	
	浮間合成(株)／大日精化工業(株)	
	(株)ブリヂストン／ENEOS(株)	
	(国研)産業技術総合研究所	
	東京理化器械(株)	
	(国研)産業技術総合研究所	
	東北大学／京都大学／住友ゴム工業(株)	
	(株)ゼノバイオティック／岐阜大学	
	(株)日本海水	
	積水化学工業(株)	
	(一財)ファインセラミックスセンター／石油資源開発(株)	
	アイクリスタル株式会社	
	山形大学 古川研究室	
	(株)ミサリオ	
	CPCC(CPコンクリートコンソーシアム)	
	鹿島建設(株)／ デンカ(株)／ (株)竹中工務店	
	(国研)量子科学技術研究開発機構	
	神戸大学／(国研)産業技術総合研究所	
	(株)GCEインスティチュート	
	北海道大学	
	花王(株)	
	大洋塩ビ(株)／プラス・テク(株)／YKK AP(株)	
	日本製紙(株)／UBE(株)	
	新日本繊維(株)	
	UBE(株)	
	大王製紙(株)／芝浦機械(株)	
	星光PMC(株)	
	(株)スギノマシン	
	大建工業(株)／利昌工業(株)	
	日本製紙(株)	
	東亜合成(株)	
	(国研)産業技術総合研究所	
	福井大学	

	出展者名	小間番号
さ	信州大学	4M-22
	信州TLO	4F-20
	新日本空調	4C-16
	シンマルエンタープライゼス	4F-05
	スギノマシン	4F-08
	積水化成品工業	4K-13
	善ケミカル	4Q-22
	セントラル科学貿易	4C-20
	Sotas	4F-03
た	PUiP(大学知財群活用プラットフォーム) 横浜国立大学 日本原子力研究開発機構 東京電機大学 筑波大学 芝浦工業大学 埼玉大学 神奈川大学 大分大学 工学院大学	4H-20
	ダイキン工業	5N-14
	田口電機工業	4R-06
	中央光学出版	5P-11
	DKSHマーケットエクスパンションサービスジャパン	4K-09
	TPR	4P-10
	デクセリアルズ	4K-16
	電磁材料研究所	4M-19
	東京大学内田豊島研究室/一木竹原研究室	4Q-06
	東京ダイレック	4H-19
	東京都立大学 東京都立大学・若手研究者厳選研究シーズ	4U-17
	東京理科大学 総合研究院 ウォーターフロンティア研究センター	5R-03
	東北大学ナノ材料プロセスサイエンス・コンソーシアム	4M-20
	東北テクノアーチ	5H-05
	東洋合成工業	4K-19
	東レ	4F-13
	戸田工業	4Q-26-00
	TOPPANグループ	4B-10
	トヨタ自動車	5R-12
な	長瀬産業	5L-08
	永瀬スクリーン印刷研究所	4T-05
	中谷産業	4L-25

	出展者名	小間番号
な	アトムワーク	4L-25
	名古屋大学	5T-07
	ナノセルロースジャパン ネイチャーギフト 大王製紙 KRI レンゴー 王子ホールディングス 吉川国工業所 第一工業製薬 永和化成工業 早川商事 日本製紙 モリマシナリー 丸住製紙 東亞合成 星光PMC 明治 フロイント・ターボ 玄々化学工業 中越パルプ工業 ブッス・ジャパン	5W-09
	ナノテクノロジービジネス推進協議会	4T-25
	奈良機械製作所	4U-03
	ニコン	4K-10
	日揮触媒化成	4R-19
	日清エンジニアリング	4P-13
	日本資材	4Q-26-02
	日本製紙	5W-06
	日本ゼオン	5F-11
	日本電気	5L-02-02
	日本原子力研究開発機構 関根バイオマス資源開発ラボ	4Q-19
	日本大学	4L-22
	分散プロセスソリューション'25 -日本ディスパージョンセンター- 武田コロイドテクノ・コンサルティング LUM Japan アイメックス プライミクス アントンパール・ジャパン マジェリカ・ジャパン 協和界面科学	4W-06

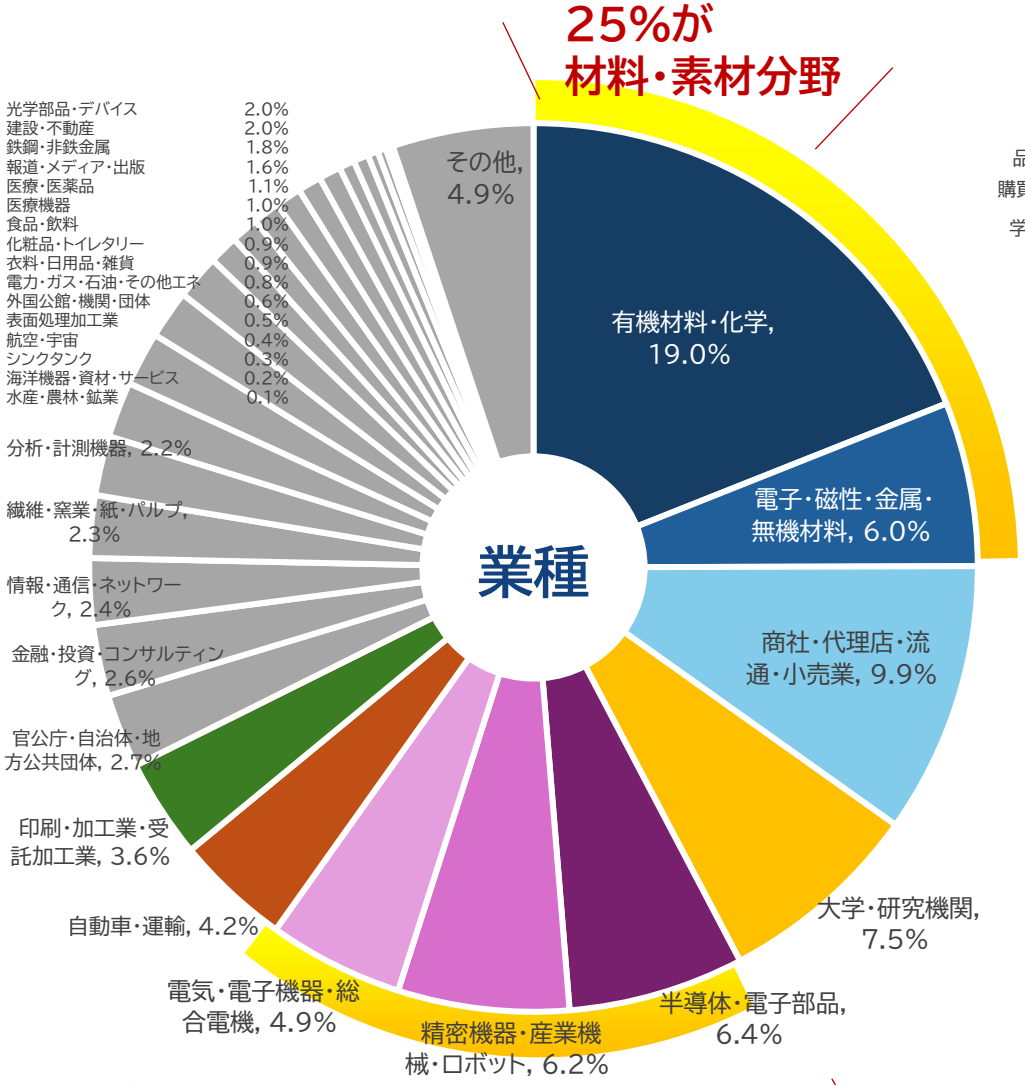
出展者一覧 https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/nanotech/list

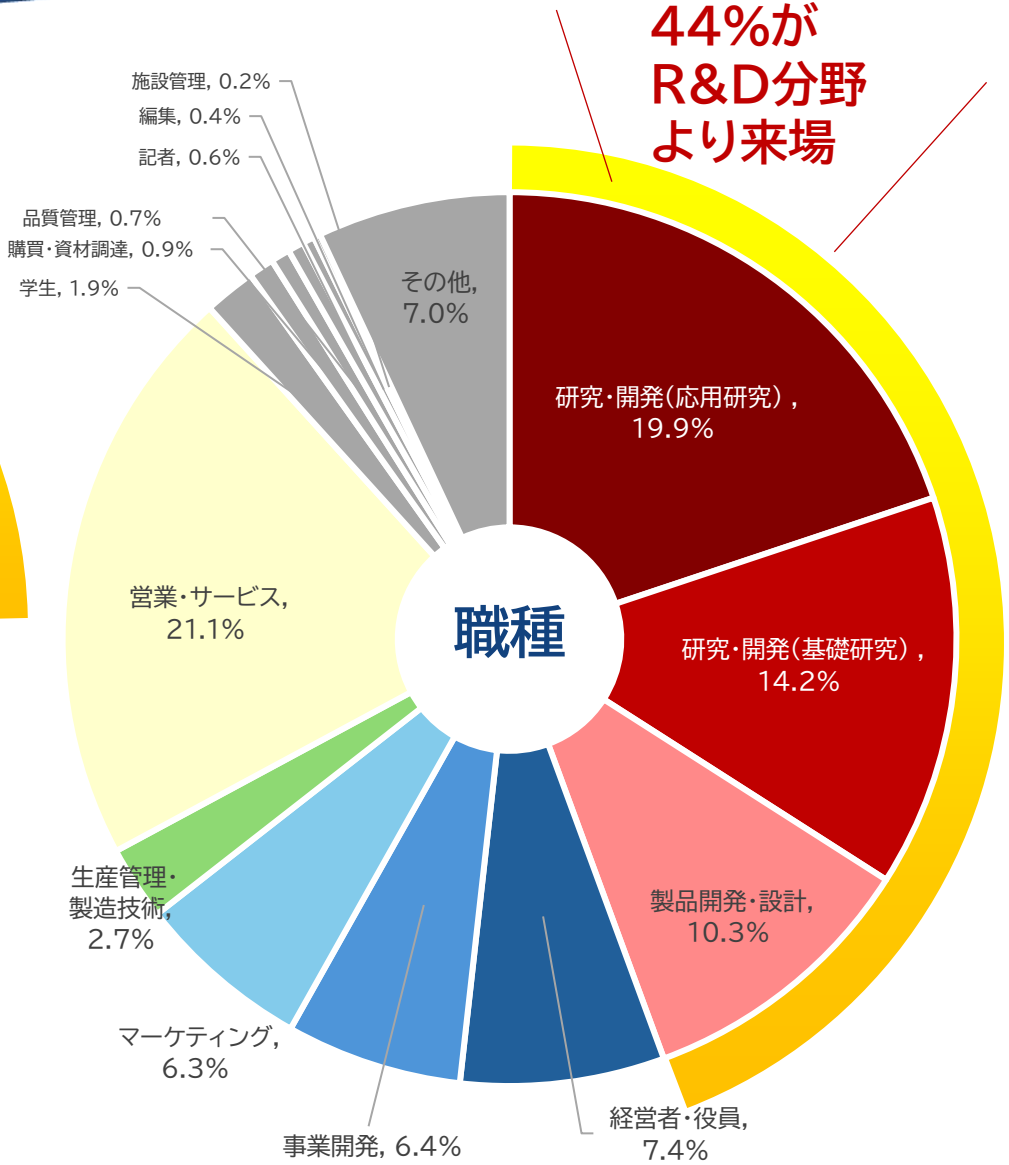
	出展者名	小間番号
な	写真化学 北海道大学大学院工学研究院　米澤研究室 法政大学大学院 スラリー工学研究所 サンノプコ	4W-06
	日本電子	4F-22
	日本ルツボ 仁科マテリアル	5L-03-03
	NIMS&文科省マテリアル戦略関連事業 NIMS マテリアル先端リサーチインフラ（ARIM） データ創出・活用型マテリアル 研究開発プロジェクト（DxMT） NIMSデータ中核拠点（MDPF） NIMSマテリアライズ 東北大学マテリアライズ	4W-10
	ニューメタルスエンドケミカルスコーポレーション	5H-02
	ネオモンド	4L-20
	野村鍍金	4K-14
は	パーク・システムズ・ジャパン	4D-19
	ハイデルベルグ・インストルメンツ	4H-05
	浜松ナノテクノロジー	4H-03
	日立ハイテク	5P-12
	ビューラー	4L-17
	弘前大学	4P-17
	フィルジェン	4R-14
	フェローテックマテリアルテクノロジーズ	4P-16
	富士市CNFプラットフォーム 丸富製紙 TENTOK エフピー化成工業 大昭和加工紙業 石川総研 静岡大学 静岡県工業技術研究所 富士工業技術支援センター	5X-07
	フジミインコーポレーテッド	5K-05
	扶桑化学工業	4K-23
	フリッチュ・ジャパン	5H-08
	Preferred Computational Chemistry	5K-11
	BLUE TAG	4M-01-01
	ブルカージャパン	4A-20
	フロンティアカーボン	4Q-26-03
	米空軍科学技術局　アジア事務所	4M-17

	出展者名	小間番号
は	ベックマン・コールター	5L-06
	ヘミセルロース	4M-01-02
	ボールウェーブ	4L-03-04
	北海道大学	5P-05
	堀場製作所	4D-16
ま	Mountech Deutschland	4C-17
	マックエンジニアリング	5K-08
	マルバーン・パナリティカル	5L-03-02
	三菱化工機	4P-04
	水戸工業	4H-16
	文部科学省：顕微イメージングソリューションプラットフォーム 北海道大学	4C-19
や	山形大学　有機エレクトロニクスイノベーションセンター	4R-08
	山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター　ソフトセンシングデバイス部門	4K-06
	ユシロ化学工業	5F-08
	吉田機械興業	4V-04
ら	量子科学技術研究開発機構	5U-07
	量子技術イノベーション拠点（理化学研究所）	5P-08
	レゾナック	4F-16
A-Z	Accelerated Materials	5P-02
	Asia Nano Forum	5Q-02
	Blue Frog Scientific Group	4U-06
	Deep Tech Canada Anomera Applied Quantum Materials Inc. BioAro Inc. Brilliant Matters Inc. 在京カナダ大使館 C-Therm Technologies Ltd Government of Alberta, Jobs, Economy and Trade IntlVac Thin Film NanoOntario National Research Council of Canada National Research Council of Canada Industrial Research Assistance Program（NRC IRAP） Norcada Performance BioFilaments PolyAnalytik University of Calgary - Faculty of Science Zero to One Strategic	5U-02
	INM - Leibniz-Institute for New Materials	5K-06
	Nano Technology Research Association	4R-05

	出展者名	小間番号
A-Z	Sukgyung AT S.W.Chemicals DS Metal Ecubemate DON DAREE OPTIC DouwiseChem NanoNC Tech-On	4R-05
	Nanocyl	4P-22
	Nanografi Nano Technology	4L-26
	nanoNET-Austria Silicon Austria Labs Joanneum Research Forschungsgesellschaft Materials Center Leoben Forschung STRATEC Consumables c-sense Nanotechnology	4K-03
	Nanopolis Suzhou	4H-04
	Shanghai Dazhan Times Nanotechnology	5M-06
	Stat Peel	4L-03-06
	Taelim Industrial co., ltd.	5X-06
	Taiwan Pavilion Core Facility Center, National Cheng Kung University National Tsing Hua University National Chung Hsing University ProTrusTech Nanovie ZANY Materials Technology Nano Targeting & Therapy Biopharma Luxor Thermal Just Nanotech ACME ELECTRONICS CORPORATION Agspring Corporation Molsentech STRONG NANO TECH National Central University National Chung Cheng University Industrial Technology Research Institute	4T-19
	Waterloo Institute for Nanotechnology, University of Waterloo Neptune Nanotechnologies Inc. Tangho Green Canada Inc KA Imaging Inc.	5T-02
	YEUNGNAM UNIVERSITY	4Q-17

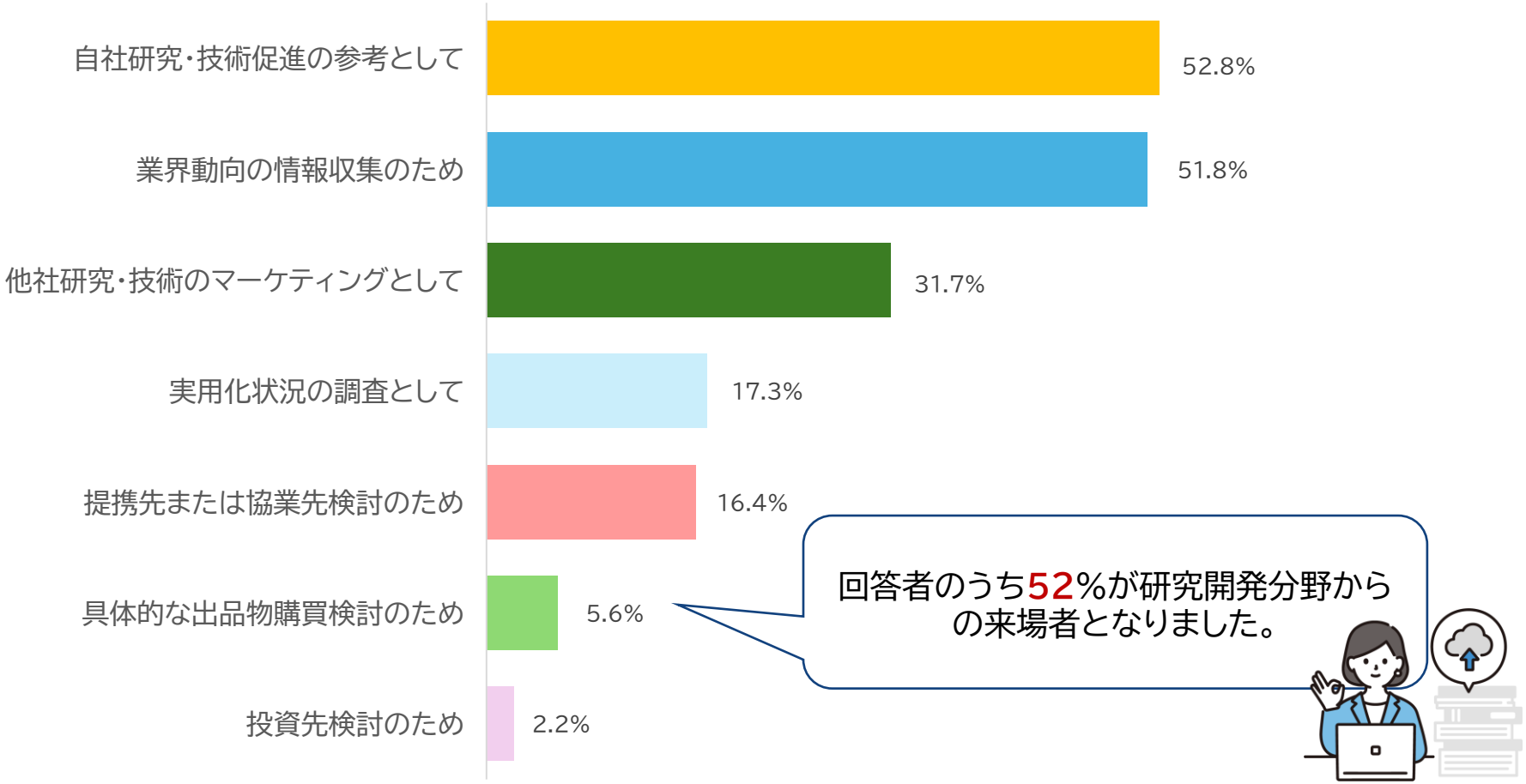
来場者分析（業種・職種） 東京ビッグサイト来場者





来場者分析（来場目的）

自社研究に向けた、技術を探している来場者が5割以上



広報 （主催者発信・広告・記事掲載/出展者向け広報ツール）

主催者発信ツール

来場案内　100,000 部 以上

発送のほか出展者毎に発行できる“e-来場案内” で
どこからでもアクセスできるようにしました

来場案内

e-招待状

事務局メルマガ　63,000 名

会期前・会期中・会期後に発信し、来場動員に寄与しました。（平均：毎日、会期1週間前には毎日2回ペース

出展者取材特集　Nano Insight Japan

新出展者や注目の出展製品・技術について事前取材、
ブース来場を促進しました

プレスリリース

記者発表日と会期1週間前に発行、公官庁やPR TIMESで公開し,同時開催展情報をプレスに発信することで出展者ブース取材へと導きました

広告/記事掲載

読者層に合わせた広告を展開。紙誌媒体のほかデジタルでは、Youtube・Google P-Maxを展開しました

日刊工業新聞・日経産業新聞・化学新聞日報・科学新聞社・エヌ・ティー・エス・Q-Mail・イーエクスプレス・イプロス・日本の研究.com・Google P-Max など

プレス来場　約300 名

広報ツールを準備

出展者さま向けにフリー広報ツールをご提供し出展者さまによる出展PRを行っていただきました

展示会におけるサステナビリティの取り組み ①-1

本報告は、東京ビッグサイトで開催された本展示会におけるCO_2排出量を算定し、その環境負荷を可視化することを目的としています。
展示会運営に伴うエネルギー使用、参加者の移動、廃棄物処理などの要素を考慮し算定を行いました。本結果を活用することで、今後の環境負荷低減策の検討や、持続可能な展示会運営の推進に寄与することを目指します。

本展示会の算定範囲

①企画	②制作		③運営（当日）			④来場者	⑤出展者	⑥廃棄
事務作業や事前広報・告知業務	招待状やフロアマップ等にかかる紙の使用	施工資材やレンタル品 スタッフや施工員の移動	移動＆輸送 ・運営スタッフ ・撤去スタッフ ・返却資材	食事 ・スタッフ用の弁当 ・レセプションパーティー	エネルギー消費 ・電気 ・空調 ・水	・移動＆宿泊 ・キッチンカー	・移動＆宿泊（海外含む）	・廃プラ ・紙くず など

【データ収集方法】
準備期間における各調達内容の調査 / 申込データからの出展者データの取得 / ・実来場集計データからの来場者データの取得 / 主要調達先、施工会社様へのヒアリング（レンタル品の単価や輸送データを取得） / 会期期間における現地での実査調査 / デスクトップリサーチによる重量等の推測（バッジやフロアマップは実物量を測定）

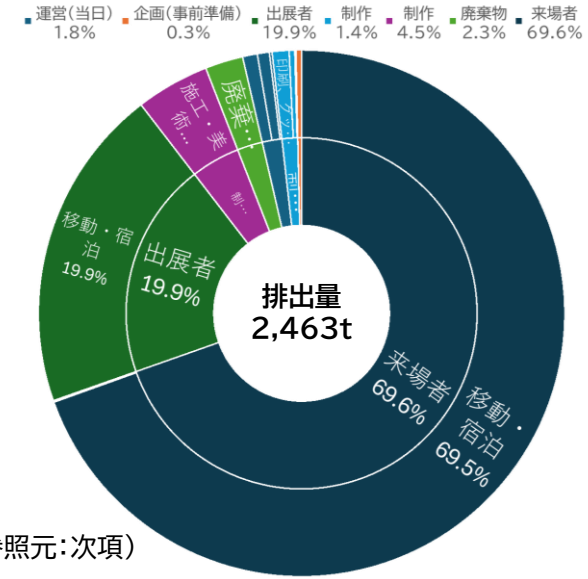
【使用した排出係数データベース】
環境省DBv3.3_5産連表DB / IDEAver3.3 / 運輸部門における二酸化炭素排出量【国土交通省】など

【算定の限界と対応策】 各項目でデータの不足を補いながら、可能な範囲で精緻な算定を実施した。
1.来場者の移動手段：来場者の住所や最寄り駅データは取得不可
⇒都道府県単位のデータを基に「都道府県間流動表」を参考にし、移動手段を加重平均で按分し算定
⇒海外からの参加者はどこの国から参加したかを取得できていないため、出展者の参加国をもとにシナリオを置いて算定を行った
2.出展者の参加人数：正確な従事人数の取得不可
⇒現地調査データを基に、1小間あたりの平均出展人数を推算
3.出展者の輸送：自社ブースに配置する物品の量や輸送方法が推測困難のため、算定対象外となった
4.出展者の移動手段：
・国内（一都三県）：電車移動を前提に、会社住所から会場までの距離を基に算定
・国内（一都三県以外）：「都道府県間流動表」を参考にし、移動手段を加重平均で按分し算定
・国外：海外オフィス→最寄り空港→成田・羽田→会場の移動距離を算出し算定
5.特装ブースのCO_2排出量：標準ブースとは異なり特別な施工が施されているが、出展各社より施工情報を取得することが困難だった
⇒昭栄美術様から提供のCO_2排出データを活用し特装ブース全体の排出量を推算した。
6.食事（レセプション・キッチンカー）の算定：委託会社からレシピや食材使用量の取得が困難
⇒事前入手のメニューからデスクトップリサーチ（クックパッド等）を基に基本レシピを設定し、現地調査を基に食材や提供料を修正した
7.施工に関わるレンタル品：レンタル品（消耗せず複数回利用するもの）の環境負荷を反映するため、カーボンフットプリント製品種別基準（CFP-PCR）に基づき、『イベントの算定』の附属書CのGHG排出シナリオを用いて算定した

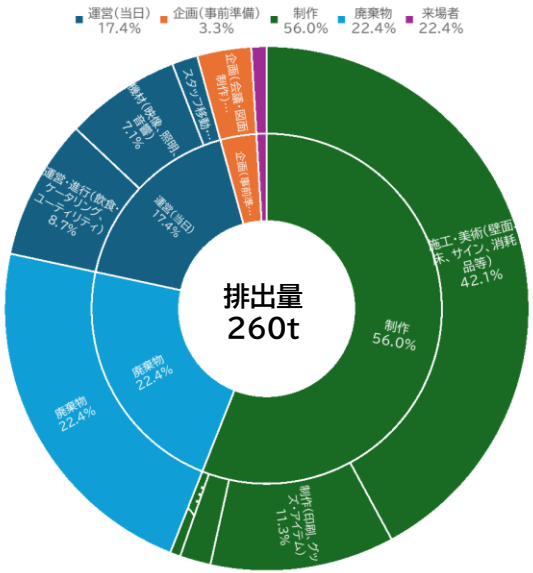
展示会におけるサステナビリティの取り組み ①-2

＜算定結果＞

分類	排出量（t）
1,企画	8.6
2,制作	150.2
3,運営(当日)	44.6
4,来場者	1,714.7
5,出展者	491.0
6,廃棄	57.4
オフセット	-31.8t（77,900kwh）
合計　＊	2,434.7（来場者の移動・宿泊を除くと754.2t）



来場者と出展者の移動･宿泊込み



来場者と出展者の移動･宿泊除く

＊CO_2ゼロMICE®を利用して排出されるCO_2を削減
使用する電気をCO_2が排出されない再生可能エネルギーに
置き換えることができるサービスを活用して展示会を運営した（参照元：次項）

＜次回強化したい取り組みやアクションプラン＞

1,サプライチェーン全体での環境配慮
環境に配慮した展示資材を利用、継続したバッジフォルダの継続的なリサイクル、会場内電気使用のオフセットなど
『CO_2ゼロMICE®』運営を通じてCO_2排出削減を実現

2,来場者や出展者の利便性を保ちながら、環境負荷を抑えた印刷物の代替
ペーパーレス化を推進し、デジタルフロアマップや、すでに実施しているデジタル来場案内（招待状）の活用を
強化することで、紙の製造や輸送、廃棄に伴うCO_2排出を削減

3,エコシステム強化：「移動」にかかるオフセットソリューション
既存の『CO_2ゼロMICE®』の概念を基に、国内外の移動に伴うCO_2排出をオフセットする『CO_2ゼロ出張』を提案。
関係者と連携しCO_2削減の取り組みを強化

展示会におけるサステナビリティの取り組み ②

当社、JTBコミュニケーションデザインは、展示会主催・運営のプロフェッショナルとして、サステナブルな展示会の開催を推進しています。企画段階からサステナビリティ方針、調達コード、運用方法などを提案し、主催者企業・団体のサステナビリティ実現に向けた積極的な取り組みを支援しています。従来の業界のエコシステムにとどまらず、地域社会との連携を深めながら、持続可能な社会の実現を目指して活動してまいります。

CO_2ゼロ MICE とは

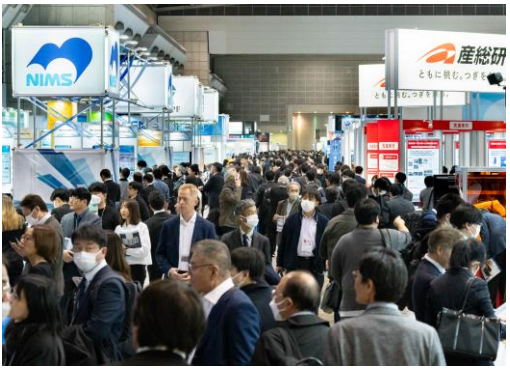
会場電力
イベントの電気もサステナブルに…
「CO_2ゼロMICE®」を導入

MICEを実施する際に、
その会場で使用する電気を
CO_2が排出されない再生可能エネルギーに
置き換えることができるサービス
詳しくはこちら＞＞＞

「CO_2ゼロMICE®」 Powered by JTBコミュニケーションデザイン
本展示会は「グリーン電力証書」を利用し、
CO_2が排出されない再生可能エネルギーを使用して開催いたします。

CO_2ゼロMICE®の導入をはじめとした当社のサステナビリティ活動について、
共創パートナーである昭栄美術様にご紹介いただきました。

当日の様子　一部抜粋

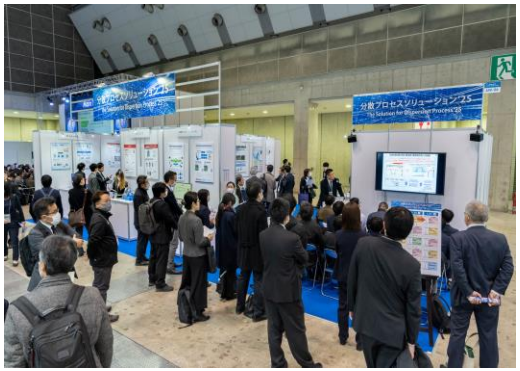

NIMS
産総研

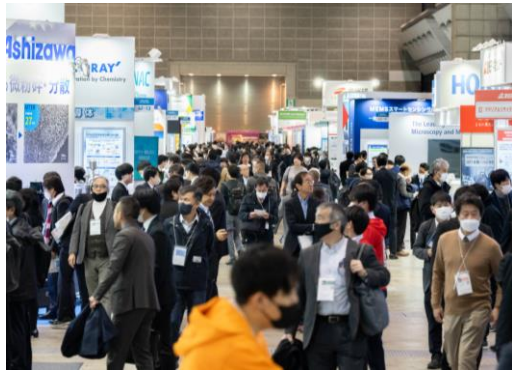
TOPPAN

NCJ
CNF産業化へ!!

NIMS

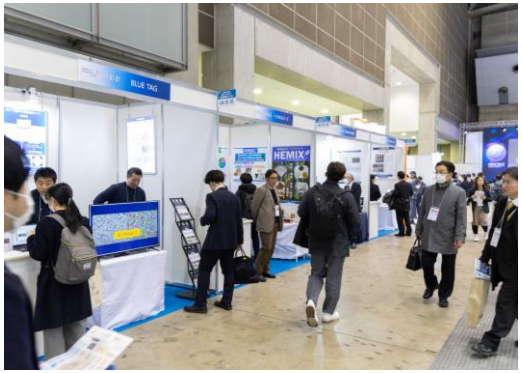
Sukgyung
KOREA
NanoNC

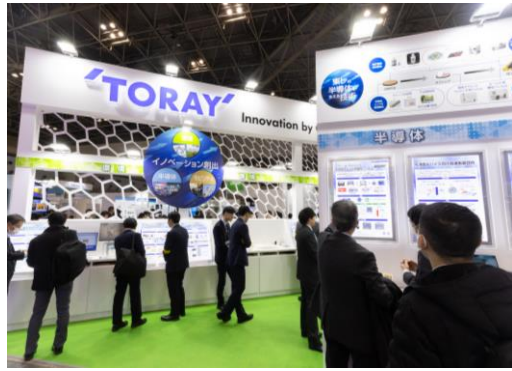



Ashizawa

TAIWAN

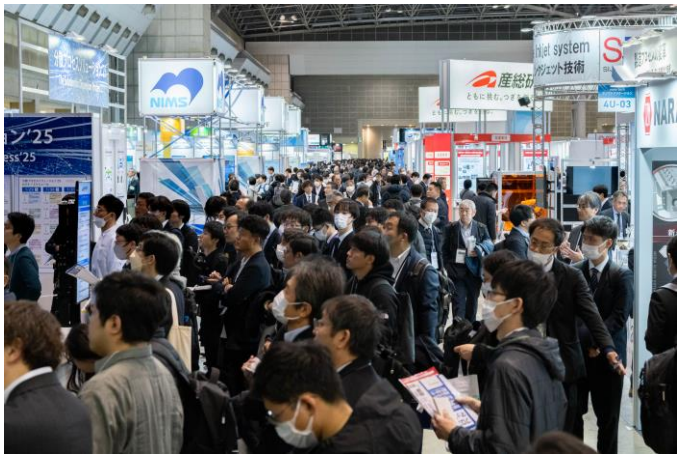
Canada
DEEP-TECH CANADA


BLUE TAG
HEMIX


TORAY
Innovation by
半導体

主催・後援・協賛

主催:
nano tech実行委員会
株式会社JTBコミュニケーションデザイン



主　催	**nano tech実行委員会（2025年1月 更新）　一**

委 員 長	川合 知二（大阪大学 産業科学研究所 招聘教授 / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター 栄誉フェロー）
副委員長	馬場 嘉信（量子科学技術研究開発機構（QST）量子生命科学研究所 所長 / 名古屋大学量子化学イノベーション研究所 特任教授）
委 員	伊藤 忠（文部科学省「材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業（Materealize)」サブプログラムディレクター）
	上島 貢（日本ゼオン株式会社 ZEON NEXT探索本部 探索事業推進室室長 兼 経営企画統括部門 渉外部部長）
	金子 和生 （国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 バイオ・材料部 部長）
	黒川 卓（中部大学 人間力創成教育院 教授 / 東北大学 特任教授 / 東京都市大学 客員教授）
	後藤 一起 (東レ株式会社 研究・開発企画部長兼CR企画室長兼技術センター企画室参事)
	小林 彰宏 （日本電子株式会社 取締役兼常務執行役員）
	柴田 直哉（東京大学大学院工学系研究科総合研究機構 機構長・教授）
	清水 禎樹（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域 ナノ材料研究部門 研究部門長）
	白根 昌之 （日本電気株式会社 セキュアシステムプラットフォーム研究所 量子コンピューティング研究グループ ディレクター）
	高瀬 一郎（一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会 事務局長）
	武仲 能子（国立研究開発法人産業技術総合研究所 材料・化学領域 機能化学研究部門 主任研究員）
	竹村 誠洋（国立研究開発法人物質・材料研究機構（NIMS）SIP推進室 室長）
	田中 秀吉（国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 神戸フロンティア研究センター 研究センター長）
	出村 雅彦（国立研究開発法人物質・材料研究機構 技術開発・共用部門 部門長）
	内藤 牧男（大阪大学名誉教授）
	長山 智男（株式会社リコー 先端技術研究所 技術経営センター 技術戦略室 Executive Technology Expert）
	西島 和三（東北大学 未来科学技術共同研究センター シニアリサーチ・フェロー/ 横浜市立大学 医学部 客員教授）
	原 正彦（韓国 全州大学 特任教授 / 東京工業大学 名誉教授・特別研究員 / 熊本大学 大学院先導機構 客員教授／ロンドン芸術大学 客員研究員）
	吉田 勝（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 材料・化学領域 触媒化学融合研究センター 研究センター長）
	萬 伸一（国立研究開発法人理化学研究所 量子コンピュータ研究センター 副センター長）
	渡邉 政嘉（ナノセルロースジャパン ナノセルロース塾 塾長）
事務局長	松井 高広（株式会社JTBコミュニケーションデザイン シニアフェロー）

	株式会社JTBコミュニケーションデザイン
後　援	内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、情報通信研究機構、物質・材料研究機構、科学技術振興機構、産業技術総合研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構、量子科学技術研究開発機構、日本経済団体連合会、ナノテクノロジービジネス推進協議会
協　賛	応用物理学会、日本化学会、日本バイオマテリアル学会、日本分析化学会、ナノ学会、フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会、日本顕微鏡学会、日本粉体工業技術協会、日本セラミックス協会、日本物理学会、高分子学会、ナノセルロースジャパン

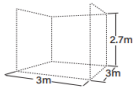
次回展　nano tech 2026 のご案内

詳しくは事務局まで：
nanotech@jtbcom.co.jp

出展要項

● 出展料

一般	¥418,000(税込)/380,000(税別)
独法・公的機関・協会・団体（日本国内に住所を有する団体、組織のみ）	¥319,000(税込)/290,000(税別)
大学	¥209,000(税込)/190,000(税別)



出展料には以下が含まれています。
- 出展スペース1小間＝9㎡(間口3m×奥行3m)
  ※隣接する小間がある場合は、事務局側で仕切りパネル(高さ2.7m)を設置します。但し、角小間の場合、通路側のパネルはつきません。
- ※装飾・電気・通信回線等の工事費および使用料は**付帯しておりません。**
- 製品情報(資料・画像・動画)掲載
- 上記に掲載した資料・動画の閲覧者データの取得
- 来場案内(招待状)

● 参考価格

展示台(引き戸あり)	W990×D700×H750	2台
受付カウンター	W900×D450×H930	1台
パラペット	H300	1式
社名版 ゴシック系打ち文字	W1200×H200	1枚
パイプイス		2脚
カタログスタンド	(6段)	1台
資名受		1ヶ
ゴミ箱		1ヶ
床面カーペット	カーペット留め込み	9㎡
スポットライト	100W	3灯
コンセント	2口(700Wまで)	1ヶ
幹線工事	電気使用料込み	1kW

1小間 パッケージプラン　参考価格 **¥143,000(税込)～**

※2小間・3小間用アップグレードプランもございます。
※申込先は、主催者指定施工会社となります。

出展者プレゼンテーション

● メインシアタープレゼンテーション

会場　オープン形式 シアター 120席（予定）
料金　1セッション 45分　**¥275,000**(税込)

● シーズ&ニーズセミナー

会場　オープン形式 シアター 100席（予定）
料金　1セッション 45分　**¥165,000**(税込)
　　1セッション 30分　**¥110,000**(税込)

■ 料金に含まれるもの
- プレゼン用スクリーン&プロジェクター
- 音響機材一式(マイク2本、スピーカー)

■ 申込方法
- お申込は先着順にて受付けます。
- 発表日時は先着順にてご案内いたします。
- 同時通訳をご希望の方は事務局まで別途ご相談ください。

プロモーションメニュー

- 出展者特集記事　料金 **¥330,000**(税込)
- 公式ホームページ ロゴ掲載　料金 **¥440,000**(税込)
- 主催者発行メルマガでのテキスト広告　料金 **¥55,000**(税込)～
- 検索ページ 上位表示プロモーション　料金 **¥220,000**(税込)

※ほかにも広報プランをご用意しております。

申込方法・スケジュール

nano tech公式ウェブサイトの出展申込フォームよりオンラインにて受付いたします。
主催者が出展申込を受領した時点をもって、出展の契約が成立となります。
仮申込をした場合、2025年8月1日以降本申込への自動切換えとなります。

1 申込締切日： 2025年9月30日(火)
※但し、締切前でも予定の小間数になり次第締切ますので、お早めにお申込みください。

2 出展料のお支払い： 出展本申込後、請求書を発行いたします。
請求書記載の指定日までにご出展料を指定口座へお振込みください。

3 出展申込の取消： 出展本申込後の取消は原則として出来ません。但し、事務局でやむを得ないと判断した場合は取消を認め、出展規約の基準で解約料を申し受けます。

nano tech HP　オンライン申込　資料請求　規約

2025年					2026年
1月 15日(水) 出展申込開始	7月 31日(木) 仮申込有効期限	9月 30日(火) 本申込締切	10月 出展者説明会(予定)	12月 各種提出書類締切	1月26日(月)、27日(火) 搬入・設営期間 1月28日(水)～30日(金) 展示会会期

連絡先　nano tech 実行委員会事務局 / (株)JTBコミュニケーションデザイン内
〒105-8335　東京都港区芝3-23-1　セレスティン芝三井ビルディング
TEL:03-5657-0760　FAX:03-5657-0645　E-mail:nanotech@jtbcom.co.jp

Jtb Communication Design